



学校だより

おい大空

令和6年8月30日

佐久平浅間小学校

NO. 5

文責：教頭（志摩）

電話 66-1717

2学期スタート

8月22日、全校787名で令和6年度の2学期がスタートしました。始業式では、2学期に頑張してほしいことについて校長先生よりお話がありました。

パリオリンピックに出た選手の皆さんが、いろんなインタビューなどで話をしていました。その中で私が心に残ったことが2つあります。

1つ目は、殆どの方が「粘り強く続けてきてよかったです」ということを言っていました。当然途中でやめちゃったりあきらめちゃったりするとオリンピックまでつながらないですね。「途中で怪我をしたり負けてしまったりしたけれども、もう一度心を整えて頑張る、そのおかげでオリンピックに出れました」と話をしていました。これは色んなことにつながるとても大事なことだと思います。みんなの生活の中でも学習やスポーツでも同じようなことが言えますよね。

もう一つ「支えてくださった方々に感謝しています」と殆どの方が言っていました。その一つの例が、卓球の女子チームです。(写真提示)卓球の団体に出たのは3人だったのに、写真には4人写っていますね。このもう一人の人はあまり名前が出ませんでした。木原美悠選手です。この木原選手はどんな選手かという、日本代表チームのリザーブ(補欠)として、もし3人の選手のうちだれかが怪我をしてしまったり病気になってしまったりしたときに代わりに入る人です。普段は練習相手とか球拾いなどでチームを支える役割をしていました。木原選手は優勝してもメダルはもらえません。でもさっきの写真ではメダルをかけていましたね。なぜかという早田ひな選手が女子の団体と、個人戦でメダルを2つもらっていて、そのメダルの1つを木原選手に貸して写真をとっていたんです。なぜ、メダルを渡したのかという理由を知るために、早田ひな選手のインスタグラムを読みます。「なかなか思うように練習できない私を最後まで勇気づけてくれて自信を持たせてくれて本当に感謝しています。リザーブという立場は、裏で一番動かなきゃいけないですし、選手の誰かが棄権になった時のために自分の練習もしなきゃいけない、本当に難しい立場です。でもメダルをもらえるのは3人だけ、おめでとうと言われるのも3人だけです。出場する選手は当たり前頑張っていますが、リザーブはそれ以上に朝から夜まで頑張っていると思います。だからこそ木原選手も認めてもらいたかったし4人で頑張ったと思ってもらいたかったです。」と早田選手のインスタグラムに書かれていました。早田選手はこんな思いで4人でメダルをかけて写真を撮ったんです。実は、早田選手は東京オリンピックにも出ていましたが、その時は選手で出られませんでした。早田選手はリザーブをやっていたんです。だから早田選手はリザーブの人の気持ちがすごくよく分かるんです。自分が経験してきた悔しい思いもしたり、みんなのために頑張ったりしたんです。東京オリンピックの時は、応援席で応援していました。また、球拾いなど陰でとても頑張っていました。そんな思いがあったので、今回メダルをとった早田選手とリザーブの木原選手は、お互いに感謝したりとか優勝をたたえあったりとかしていたんです。支えてくれた人への感謝ということで、早田選手が他にもインスタグラムに書いていたことを紹介します。「人の温かみを感じ大好きな人のために戦い続けることが出来たオリンピックでした。ありがとうございました。」とコメントを寄せていました。

他のオリンピックもライバル同士でも試合が終わるとお互いの健闘をたたえ合って、お互いに感謝していました。それから、なでしこジャパンは負けてしまったんですが、負けた時こそ応援してくれたみんなに感謝してお辞儀をしていました。

家族の支え、友だちとの協力、同じクラス・別の学年・学校外の方、先生の励まし・教え、地域の方の応援・見守り、学級の宝の講師・お仕事ゼミの講師・見守り隊の方など応援してくれる方がいっぱいいます。

「自分で みんなで 世界の中で」の「自分で」は、粘り強く考えたりできるまでやってみることを大切にしましょう。「みんな」は、2学期もまわりの人と共に暮らしていることを大切にして生活しましょう。「世界の中で」は、新しいALTの先生との出会いや学習する中で出会う世界とのつながりを意識して2学期も学校生活を過ごしていきましょう。

自分で

ねば づよ かんが
粘り強く考えたり
できるまでやってみることを
大切にしましょう

みんな

がっき ひと
2学期もまわりの人と
とも く
共に暮らしていることを
たいせつ せいかつ
大切にして生活しましょう

世界の中で

あたし せんせい であ
新しいALTの先生との出会い

がくしゅう なか であ せかい
学習の中で出会う世界とのつながり



始業式の児童発表



始業式の中で、2・4・6年の代表児童が2学期の目標を発表してくれました。「ヤギのサクラちゃんのお世話を頑張りたい」「漢字で100点をとりたい」「英語を頑張りたい」など、学習に関すること、「他の学年のお友達をつくりたい」「サッカーで仲間と共に頑張りたい」など友だちに関すること、「時間を大切にしたい。」「思い切り楽しみたい」など、生活に関することなど、様々な視点から目標を発表してくれました。2学期は、行事や催しがたくさんあります。色々なことに挑戦し自分をさらに伸ばして行って欲しいと思います。



新しいALTの紹介

2学期から ALTが代わります。オーストラリアから来たシェリー先生と浅間中学校との兼務となるスペンサー先生です。4学年、5年1・3・4・5組、6学年がシェリー先生、3学年と5年2組がスペンサー先生に教わります。

始業式の中で、全校児童にお二人を紹介しました。シェリー先生はつけめんが好き、スペンサー先生はお寿司が好きと教えてくださいました。

式の後、早速二人の先生に話しかける児童がいました。まさに本校の目指している「世界の中で」の具体的な姿のように思いました。お二人の先生と1日でも早く仲良くなれるといいですね。

☆お迎えに関するお願い☆

お迎えに関するお願いです。毎月、何度か全校一斉下校の日があります。その際、お迎えの車が多く、スクールバスやスクールタクシー、放課後Dayサービス等の車が駐車できないことがあります。また、渋滞が発生し、地域の方々の交通に支障が生じています。本校が大切にしている「自力登校」の観点からも、できる限り徒歩での登下校にご協力をお願いいたします。

☆挨拶について☆

先日、地域の方から挨拶に関するお電話をいただきました。洋服の青山の近くで、小学生に元気よく「こんにちは」と言ってもらえたことがとてもうれしかったという内容でした。心が温まるとともに、本校の児童を大変誇らしく思えた瞬間でした。これからも挨拶の輪が広がっていくといいなと思います。

■ 9月の予定 ■

- 2日(月) 避難訓練
学校徴収金振替日
- 3日(火) 児童会⑥
- 4日(水) 全校4時間授業
- 10日(火) 児童会⑦
- 11日(水) お仕事ゼミ
- 12日(木) お仕事ゼミまとめの会
- 13日(金) SC来校
- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) 秋の交通安全教室①(1~4年生)



- 18日(水) 来入児健康診断、1年生3時間授業
- 19日(木) 秋の交通安全教室②(5,6年生)
- 20日(金) 2年乗り物遠足(懐古園)
- 23日(月) 振替休日
- 24日(火) 知恵の木ウィーク
1年子ども未来館見学
- 26日(木) 2年生乗り物遠足予備日
- 27日(金) 浅岳祭(浅間中文化祭)
- 30日(月) SC来校、全校4時間授業

(文責：教頭 志摩 宏道)